



消費生活通信 第162号

令和7年2月

東秩父村役場産業観光課内 ☎82-1223（直通）

消費生活相談員は「消費生活通信」の発行や契約トラブルなどの相談をお受けしています。
金曜 10 時～15 時 30 分 お気軽にご利用ください。情報提供も受け付けています。

画像、SNS、ネットバンキング、ネット取引 今から考えておきたい「デジタル終活」

国民生活センター

スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器を通じて、確認できるデータや契約したサービスが大変増えました。便利になった反面、家族などに万が一のことがあった場合、デジタル機器のロックが解除できない、ネットの資産が把握できないなど、手続きに困るケースが起きています。



スマホが開けられず
ネット銀行の契約先が
わからない

スマホやパソコンにはネット上の資産を管理するアプリや契約内容の確認メールが集約されています。スマホやパソコンにはロックがかかっていることが多く、パスワードがわからない場合、第三者がロック解除をするのは困難です。

スマホやパソコンが開けないと、データの確認や契約したサービスを把握ことも難しくなります。



決済サービス業者の
相続が1か月以上たっ
ても終わらない

ネット銀行やコード決済サービス（〇〇ペイなど）を利用していた場合、相続などの手続きをするためには、確認できる書類等が必要になります。実店舗がない業者の場合、書類の受け渡しなどで、手続き完了までに時間がかかる場合があります。



故人が契約したサブス
クリプション（定額制で一定
期間自由に借りるサービス）
のIDとパスワードがわか
らず解約できない

サブスクリプションの解約は、契約者が亡くなったとしても解約手続きを行わない限り、請求が続きます。クレジットカードの引き落としを見て気付くケースが多く、「契約先やログインID・パスワードがわからない」というトラブルが起きています。

契約者が亡くなっても業者にはその事実を知る手段がないため、相続人となる遺族等が解約手続きを行うことになります。

■サービス利用がわかる場合	■サービス利用が不明な場合	
ネット銀行、スマホ決済サービス、サブスクサービスの事業者は、遺族が公的な死亡証明書の提出などを行うことで、IDやパスワードがわからなくても解約などに応じてもらえることが多い。	ネット証券	証券保管振替機構の「登録加入者情報の開示請求」で確認。
	ネット銀行	キャッシュカードがないか確認し、見つければ銀行窓口へ問い合わせ。
	サブスクなどの有料サービス	銀行・クレジットカードの履歴を確認し、それぞれの会社に連絡。

「デジタル終活」4つの対策

対策①

スマホのパスワードを書いた紙を保管しておく

簡単に見られないよう
修正テープでマスキング



対策②

契約中のサービスのID・パスワードを整理しておく



対策③

エンディングノートを活用する



対策④

いざという時
スマホのアカウントに
アクセスできる人を
指名しておく



故人のアカウントに関する
サービスをチェック

乳幼児に食べさせる「丸くてつるっとした」 食べ物は飲み込みやすい形にしましょう

日本小児科学会

幼い子どもは噛む力、飲み込む力がまだ弱いので、食品による窒息事故が起こることがあります。周囲の大人が形や大きさを確認して、食事中は見守りましょう。

注意したい食品

- ➡ぶどう、ミニトマト、さくらんぼ
- ➡豆類、うずらの卵、球形の個装チーズ、ソーセージ、こんにゃく、りんご、イカ、エビ、貝類
- ➡飴、グミ、ラムネ、白玉団子

- 丸くてつるっとしたミニトマトやぶどう、球形のチーズは4分の1にカットして、食べやすい大きさにしましょう。
- 固くて噛み切りにくい、イカ(加熱でより固くなります)やリンゴは十分に小さく切りましょう。



ピーナツなどの豆類は、未就学児(特に5歳以下)には食べさせないようにしましょう。
固くて噛み切りづらいエビや貝類などは2歳以上を目安にしましょう。



<消費生活相談> お気軽にご相談ください

- 日時 毎週 月・火・木・金 (祝祭日をのぞく)
月・火・木曜日は行政職員、金曜日は相談員
10時から15時30分(変更になる場合があります)
- 場所 産業観光課 電話 82-1223(直通)